



2022年2月25日(金)~26日(土) ランプの宿 高峰温泉&雪山ハイク (黒斑山 2404m・高峰山 2092m)

Report by Nakajima

2日目 宿企画イベントの「高峰山スノーシュー」に参加します。

自然保護協力金 500円、ツアー保険 300円(個別で入っている場合は不要)、合計800円。

スノーシュー、ストックはレンタル料無料です。

高峰山スノーシューは、9:00に出発して12:00頃、宿に戻ります。

宿でお昼を食べて、温泉に入らせてもらえます。野天風呂もちろん入れます♪バスタオルもそのまま使えます。

バスの時間が16時台しかないため、今回はタクシーで佐久平駅まで行くことにしました。

2時間前倒しとなり、14:00の雪上車に乗り、15時台の新幹線に乗る予定です。

タクシーは宿の方が手配してくれます。至れり尽くせりでホント、よい宿です。



女性陣は6:00起床
ゆっくり起きて朝風呂で
目を覚まします。



男性陣は昨夜バタンキューだった
ため早くに目が覚めたそうです。
小屋に来る鳥を眺めていました。
リスも乱入です。



7:50 朝食
鮎の干物が出ました。
あぶって、頭から
しっぽ・骨まで
すべて食べれます。

9:00 高峰山スノーシュー 参加者は 11 名 ガイドさんからスノーシューの扱い方を教わります。



これは何の足跡でしょうか？

と、ガイドさんが話していると・・・

※正解はキツネでした。



あれれ・・・

高峰温泉の車が脱輪。。

我々スノーシューメンバーを避けようと
端っこを走りすぎたようです。
従業員さん達が乗っており、
次々と降りてきました。



9:10

気を取り直して
高峰山の登山口です。



雪が深くなるのでトレース
作りを若者に委託。
我々はしんがりです。
最初の20分がきつい上り
になります。



9:50

見晴らしのよい
場所に出ました。
今日も雲1つない青空。
富士山もくっきり見えます



山々の説明が
ありましたが、
省略(^-^);



雪崩はどうしておきるのか。

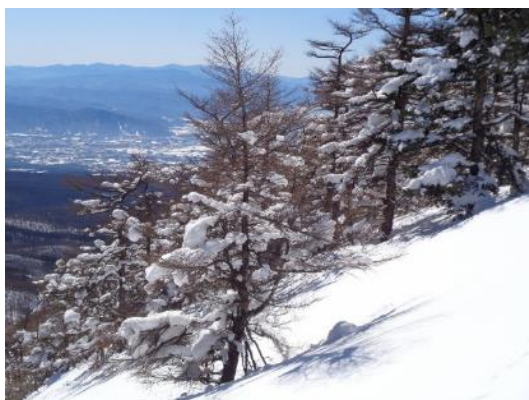
小さな雪の塊が徐々に大きくなり、
雪崩となるそうです。



10:05

ここだけ、雪が積もっていません。
風の通り道だそうです。

あまりにも風が強いので木の枝も上に伸びる
ことができず地面に突き刺さっています。



パウダースノーで
とても気持ち
がよいです。



10:20
 枝に雪が積もっている
 ところあります。
 何だか分かりますか？

「夏の熊の寝床」
 だそうです。

これを発見したら
 熊さんにも注意です。



山頂と頂上の違いはご存じですか？

山頂とは、その山の中の一番高い所の事である。
 頂上とは、山やピラミット等の一番高い所の事である。

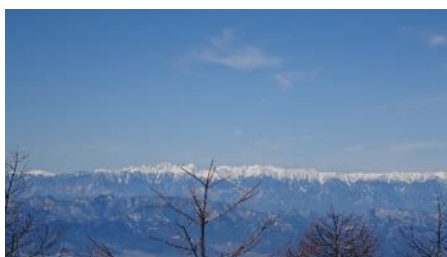
右の写真の場所は、岩が積み重なっており、
 「頂上」と言われる場所になります。

～ガイドさんのうんちくより～

10:30 高峰山の山頂に到着です！



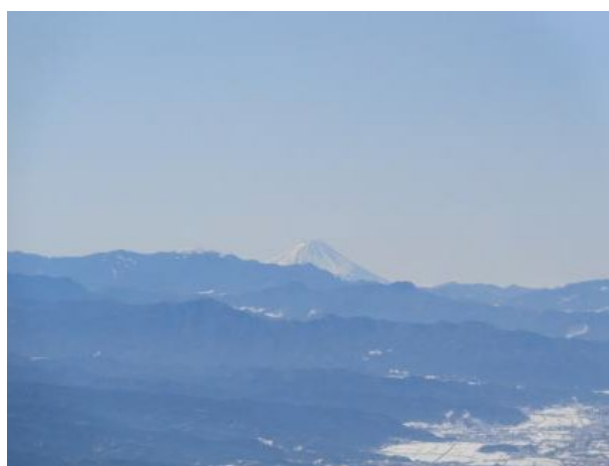
高峰山山頂は、360° パノラマビューです。



美ヶ原高原



槍ヶ岳



富士山



高峰神社



10:50 大パノラマを後に下山します。スノーシューは下山が醍醐味です♪



ふかふかの雪、下山は新雪の場所もチャレンジして下りていきます。楽しい♪





★お尻滑り体験★

スノーシューの先を丁度良く上げて！

上手く滑れたかな(笑)



★滑落体験★

ストックの長さ分の内側を歩くように教わりました。



ふかふかの雪を遊びながら下りました。

楽しかった！



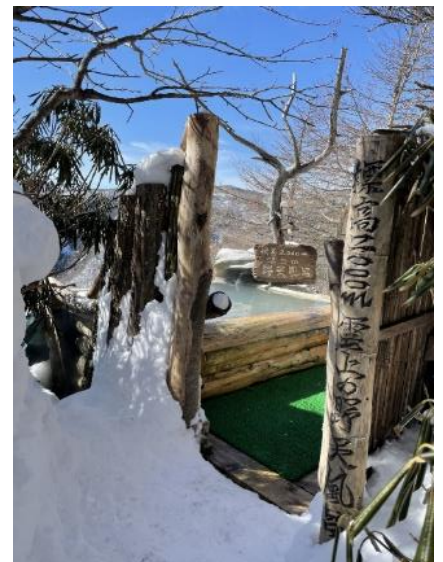
朝、脱輪した車の救出作業がまだまだ続いていました。まずは雪を取り除かないといけないんですね。従業員さんは半袖で作業していました。お疲れ様です。



12:00 宿にてお昼
石臼挽き蕎麦 1,000円
中島は地ビールで
喉を潤せます♪
吉松さん・池戸さんは
お風呂上りまでガマン
だそうです。



内風呂と野天風呂を満喫して、14:00の出発までは休憩所でゆったりします。



14:00 出発 従業員さん、沢山写真を撮ってくれました。



14:10 雪上車は 10 分程度であさま 2000 スキー場第5駐車場に着きました。

丁度よいタイミングでタクシーも到着。佐久平駅に向かいます。

14:50 佐久平駅に到着。タクシー表示金額は 10,130 円でしたが、到着が遅れてしまったので、と、9,000 円にしてくれました。早く着いたと思うのですが・・・ラッキー♪
新幹線の時間をあさま 622 号に変更します。佐久平 15:46→東京 17:12



新幹線の席を横 1 列にしてもらい、
布目さん・池戸さんから差し入れの
日本酒 2 本を飲みほし、
帰路につきました。

ランプの宿高峰温泉は 1978 年に火災で焼失。苦勞の末 1983 年に再建したそうです。当時は平屋で、
その後の借金返済後 1994 年に現在の 2 階建てになりました。2004 年にトイレのリフォームを終え、
現在に至ります。布目さんは 25 年前に宿泊した以来の再来だそうです。

2 日間ともピーカンのお天気で大パノラマを満喫できました。久々参加布目さんも雪山を楽しめたようです♪
春夏秋冬と楽しめる「ランプの宿高峰温泉」また企画したいと思いました。